

第55回目黒区商工まつり
(目黒リバーサイドフェスティバル2018)の実施結果について

1 開催の趣旨

区内商工業者が、製品・商品の展示・販売やイベント等を通じて、区内産業に対する区民の理解を深め、地域産業の振興と地域の活性化に貢献する。

2 主催・後援

〈主催〉目黒区商工まつり運営委員会

〈後援〉目黒区、目黒区商店街連合会、目黒区産業連合会、東京商工会議所目黒支部、目黒法人会、めぐろ青色申告会、目黒区しんきん協議会、目黒建設業防災連絡協議会、目黒中小企業診断士会、目黒区倫理法人会

〈協力〉東京共済病院、目黒女性団体連絡会

3 会期 平成30年7月28日(土)～29日(日) 開催時間 10:00～17:00
(27日(金)に前夜祭・経済講演会を開催)

4 会場 目黒区民センター

5 出展企業・団体 75団体 (昨年度76)

6 来場者数 約14,900人 (昨年度 約20,150人)
※28日(土)は、台風のため屋外販売・展示は中止

7 主な内容

イベント名	内 容	会 場
特別企画展 わたしたちのふるさと目黒 ～過去から未来へ～	1 過去ゾーン 【「ふるさと目黒」の写真展示コーナー】 区内の老舗企業が所蔵する懐かしい目黒の写真や製品を展示しました。 2 現在ゾーン 【ビジネスや家庭に役立つセミナーと展示】 「お金」をメインテーマに、“今役立つ”わかりやすいセミナーと展示を実施しました。 3 未来ゾーン 【キッズのための職業体験コーナー】 未来を担う子ども達がいろいろな企業の仕事を楽しみながら体験しました。	区民センター 体育館
前夜祭・経済講演会 テーマ 「どうなる日本！日本経済の明日を読む」	経済ジャーナリスト須田慎一郎氏による講演会を開催した。 来場者数は約220人	区民センター ホール

イベント名	内 容	会 場
クラシックコンサート ピアノと日本フィルハーモニー交響楽団による弦楽アンサンブルコンサート	区内企業 17 社の協賛による日本フィルの山田千秋氏（ヴァイオリン）、本田純一氏（ヴァイオリン）、中川裕美子氏（ヴィオラ）、江原望氏（チェロ）、高倉理実氏（コントラバス）、多田直子（ピアノ）によるアンサンブルコンサートを開催した。 来場者数は約 200 人	区民センターホール
産直物産の販売 目黒区と交流のある 10 市町村等（9 市町村、1 団体）からの産直野菜等の名産品販売	宮城県気仙沼市、宮城県角田市、福島県鮫川村、福島県三春町、福島県飯舘村、群馬県前橋市（旧富士見村）、石川県金沢市、山梨県笛吹市、長崎県佐世保市、目黒石川県人会	区民センター第 1・第 2 集会室、消費センター研修室 （台風により屋外販売は中止）
その他のイベント ホール、中庭等を会場に、区内企業の商工業製品の展示・販売、各種模擬店、小中学校・高校・大学、団体等による合唱や楽器の演奏及びダンス、講演など各種催し物を実施するとともにスタンプラリーを実施した。また、地域振興などを目的として活動しているご当地ヒーローによるローカルヒーローショー、殺陣の実演、写真撮影を実施した。		

8 環境に配慮したイベントへの取り組みについて

「チャレンジ！ごみゼロ・エコでつながるめぐろの輪」をテーマに、エコ活動に取り組んだ。

主な取り組みは、出展者のごみ持ち帰りの徹底や会場内のゴミ箱を廃止し、エコステーションを設置した。

単位；kg, %

年度	不燃ごみ	可燃ごみ	再資源化	総重量	再資源化率
30	1.3	34.2	129.2	164.7	78.4
29	0.0	63.5	218.8	282.3	77.5

9 その他

会場内に募金箱を設置し、被災地への義援金の協力をお願いした。総募金額 183,184 円は西日本豪雨被災地及び東日本大震災被災地に送る。具体的な送付先及び配分については、次回商工まつり運営委員会で決定する。

以 上